

小規模企業景気動向調査 [2022年9月期調査]

～コロナ第7波の収束で売上増加も、低採算から脱却できずにいる小規模企業景況～

<産業全体> コロナ第7波収束で売上増加も、低採算から脱却できずにいる小規模企業景況

9月期の産業全体の業況は、コロナ第7波の収束により売上額DIが大幅に改善し、採算・資金繰り・業況DIが小幅な改善となった。全業種で売上額DIの改善がみられるものの、採算DIは低水準で推移し続けている。急激な円安によるコスト高に対し、価格転嫁が追いついていない、とのコメントもある。行動規制の緩和が続き、好転の兆しが見えつつも、未だ厳しい経営環境・経営状況が続いている。

| DI | 8月 | 9月 | 前月比 |
|------|-------|-------|-----|
| 売上額 | ▲110 | ▲40 | 70 |
| 採算 | ▲479 | ▲460 | 19 |
| 資金繰り | ▲37.1 | ▲34.9 | 22 |
| 業況 | ▲34.6 | ▲30.5 | 41 |

<製造業> 売上好調も、急激に進む円安で収支のバランスが崩れ、資金繰り計画に苦しむ製造業

製造業は、売上額・業況DIが小幅に改善、採算DIがわずかに悪化、資金繰りDIが小幅に悪化した。食料品関連は、3期連続で売上額DIが改善、10月の値上げに向けて駆け込み需要があった、とのコメントが目立つ。繊維関連は、冬物衣料の需要増加及び価格転嫁が進んだことで全DIが改善した。機械・金属関連は、半導体事業が全体を牽引。その一方で、急激に進む円安等の影響で、資金繰りDIがここ1年で最大の悪化を示した。

| DI | 8月 | 9月 | 前月比 |
|------|-------|-------|-----|
| 売上額 | ▲82 | ▲37 | 45 |
| 採算 | ▲554 | ▲556 | ▲02 |
| 資金繰り | ▲432 | ▲460 | ▲28 |
| 業況 | ▲40.7 | ▲37.5 | 32 |

<建設業> 災害復旧需要により全DI大幅改善も、材料費の高騰や人手不足から不安が残る建設業

建設業は、全DIが2期連続で改善。他業種と比較して、唯一の大幅改善となった。好調が続く官公需・民間工事や、8月に発生した大雨による災害復旧に加え、新たに9月の台風被害の復旧需要が追い風となった。また、以前よりも原材料の納品が早くなったため、工期遅延が改善されている、とのコメントがあった。一方で、前月同様、原材料・燃料費の高騰や人手不足が続いており、安定しない、などのコメントがみられた。

| DI | 8月 | 9月 | 前月比 |
|------|-------|-------|-----|
| 売上額 | ▲82 | 07 | 89 |
| 採算 | ▲564 | ▲48.1 | 83 |
| 資金繰り | ▲43.1 | ▲34.4 | 87 |
| 業況 | ▲35.6 | ▲28.3 | 73 |

<小売業> コロナ第7波の収束で売上増も、採算性悪化に歯止めのかからない小売業

小売業は、売上額DIが大幅に改善、資金繰り・業況DIが小幅に改善する一方で、採算DIがわずかに悪化した。食料品関連は売上額DIが大幅に改善する一方で、採算DIに関しては4期連続の悪化。買い控えを恐れて価格転嫁に踏み切れず、という声が多くみられた。衣料品関連は、売上額DIが大幅改善。コロナ第7波の収束と、秋冬物の需要増から客足が戻り始めた、とのコメントがあった。耐久消費財関連は、売上額DIが大幅に改善。車の需要はあるが、新車生産が追いつかず、中古車価格が高騰し続けている、というコメントが目立つ。

| DI | 8月 | 9月 | 前月比 |
|------|-------|-------|------|
| 売上額 | ▲19.7 | ▲10.7 | 90 |
| 採算 | ▲49.9 | ▲50.6 | ▲0.7 |
| 資金繰り | ▲38.9 | ▲37.7 | 12 |
| 業況 | ▲42.4 | ▲38.8 | 36 |

<サービス業> 行動制限緩和で売上増加も、原材料高等で低水準が続くサービス業

サービス業は、売上額DIが大幅に改善、採算DIがわずかに改善、資金繰り・業況DIが小幅に改善した。旅館関連は、前月から引き続き売上・業況DIが大幅改善となり、行動制限緩和による旅行客増加が顕著にみられた。クリーニング関連は、全DIで改善傾向がみられたものの、依然として原油・原材料高の影響を最も受けており採算性が悪い。理・美容は、売上額DIが小幅に改善し、安定してきている。その一方で採算DIが大幅に悪化した。水道光熱費等の経費上昇で利益を圧迫している、とのコメントがあった。

| DI | 8月 | 9月 | 前月比 |
|------|-------|-------|-----|
| 売上額 | ▲8.1 | ▲2.3 | 5.8 |
| 採算 | ▲30.0 | ▲29.9 | 0.1 |
| 資金繰り | ▲23.0 | ▲21.6 | 1.4 |
| 業況 | ▲19.4 | ▲17.4 | 2.0 |

調査概要

・調査対象: 全国約300商工会の経営指導員

・調査時点: 2022年9月末

・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

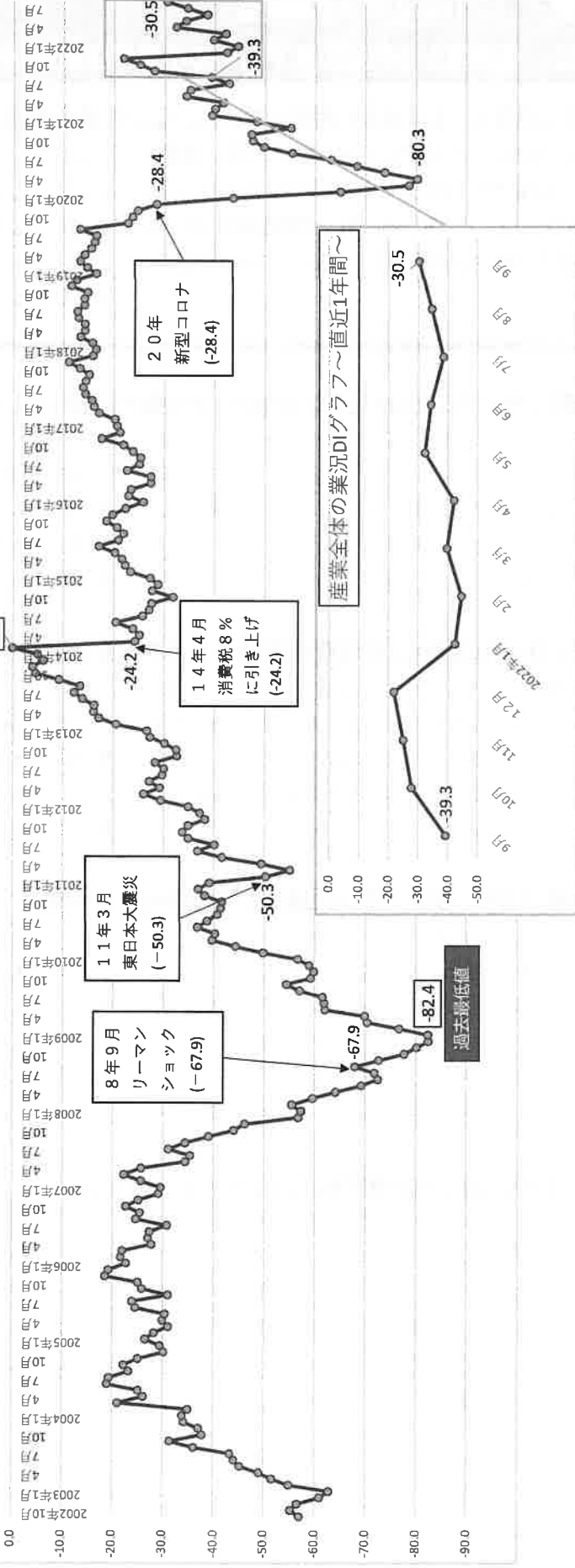
※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ

～過去20年のトレンド～

過去最高値

0.1



過去最低値

-82.4

8年9月
リーマン
ショック
(-67.9)

14年4月
消費税8%
引き上げ
(-24.2)

20年
新型コロナ
(-28.4)

-39.3

-28.4

-30.5

-39.3

-80.3

-30.5

-39.3

-82.4

-67.9

-50.3

-24.2

0.1